東京2025世界陸上開催に伴うアメリカ陸上チームのキャンプ実施について

1 主旨

本年9月に開催される東京2025世界陸上競技選手権大会に伴うアメリカ陸上チームの大蔵運動場でのキャンプの実施に向け、この間、関係機関との調整を行ってきた。今般、キャンプの実施による施設の使用日時及び区民交流等の概要が決定したので、その内容について報告する。

2 キャンプ概要

- (1) 実施期間：令和7年9月2日（火）～20日（土）
- (2) 受入れ人数（施設を利用するアメリカ陸上チームの人数）
200人程度（東京2020大会時の利用実績程度を想定）
- (3) 利用施設
大蔵運動場陸上競技場・温水プール（世田谷区大蔵4-6-1）
大蔵第二運動場トレーニングルーム（世田谷区大蔵4-7-1）

3 キャンプの実施に伴う施設の区民利用の休止について

下記の施設について、キャンプ実施期間中、アメリカ陸上チームが占有して利用するため、区民利用を休止する。

- (1) 休止期間
令和7年9月2日（火）～20日（土）
- (2) 休止施設
 - ①大蔵運動場陸上競技場 区民利用を全日休止（全面占用）
 - ②大蔵運動場温水プール 全8レーンのうち1レーンについて、9時～21時の間、区民利用を休止
 - ③大蔵第二運動場 トレーニングルームについて、次の時間帯の区民利用を休止
9時～11時、18時～22時
- (3) 休止の周知について
各施設にて、ちらしの掲出を行い、区のホームページでも周知をしているところであるが、順次、最新の情報に更新を行う。

4 区民とアメリカ陸上チームとの交流について（予定）

- (1) 練習の公開
令和7年9月6日（土）、9月7日（日）に、選手の練習等を区民が陸上競技場のスタンドより観覧できる機会を設ける。
- (2) 区民との交流
令和7年9月6日（土）、9月7日（日）区民と選手が交流できる場を設ける。
- (3) 区民交流の参加者の募集方法・周知について
アメリカ陸上チームの代表選考中であり、代表選手の経験や構成等により区民交流の参加対象者の要件、人数などの実施規模等に影響することから、詳細についてアメリカ陸上

競技連盟（以下、「USATF」という。）と調整を行っている。決定次第、区のおしらせやホームページにて周知する。

5 区の施設利用契約について

区の施設の利用にあたり、区とUSATFは施設利用に関する契約を締結する。

区の収入：約107万円（7,290USドル）

6 その他

安全なキャンプの実施に向け、陸上競技場等のゾーニング、窓口でのチェックなどを実施するとともに、警備員、区職員による選手の誘導等の安全確保を行う。

7 スケジュール（予定）

8月	1日	区長記者会見
	15日	区のお知らせでの周知
9月	2日	USATF利用開始（キャンプの開始）
	6～7日	練習公開日・区民と選手の交流日
	13日	東京2025世界陸上開催（21日まで）
	20日	USATF利用終了（キャンプの終了）